

Brain ash

Animation 7分15秒 2007製作



-作品解説-

デフレの続く希望のない極東の島国で育った
北村マサル26歳は、特にやりたいこともなく
正社員になれるということで外資系企業Dに就職し
めでたく結婚するが、毎日満員電車で揺られ
やりたくない仕事をし嫁には愛想を尽かされ仮面夫婦を続けている。
その中で人生に生きる意味をみつけようともがく男の一生を描いた短編アニメです。

「Brain ash上映映画祭」

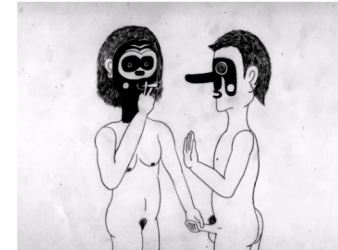
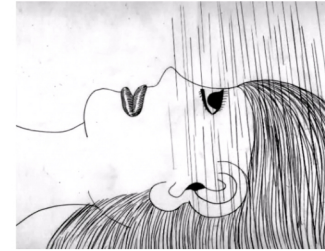
- ・ Young perspective 2007 Image Forum上映(Tokyo,Japan)
- ・ 9th Puchon international student animation festival, Boksago cultural center(South Korea)
 - ・ Shinkakaku 上映 (Shanghai,China)
- ・ ICAF Inter college animation festival 2007上映 (Tokyo,Japan)
 - ・ Les e magiciens映画祭上映 (France) 2007
- ・ Locarno International Film Festival上映 (Switzerland) 2007

京都造形芸術大学卒業制作展 奨励賞受賞

・ 世紀のダビンチを探せ国際アートトリエンナーレ 入選

Amiat

Animation 1分15秒 2013製作



-作品解説-

すべてのものには始まりと終わりがあります。
男と女の関係も昼と夜が繰り返すように
始まり、終わります。
ある女がシャワーを浴びながら
フラッシュバックした人生の1シーンをアニメ化しました。